

今回対象としている非加熱血液凝固因子製剤は、具体的には次の製剤を指します。

クリスマシン、コーナイン、ベノビール、コンファクト8、コンコエイト、コーエイト、クリオブリン、プロフィレート、ヘモフィルS、ヘモフィルH、ファイバ「イムノ」、PPSB - ニチヤク、ハイクリオ、プロプレックス、オートプレックス

掲載内容は、上記平成13年度調査において、調査対象医療機関の協力により提供された情報に基づいて掲載しております。なお、調査対象製剤を非血友病患者に使用した事実が分からない医療機関が含まれています。

製薬企業からの報告において、クリスマシン、PPSB-ニチヤクの納入先とされている医療機関には、「クリスマシン、PPSB-ニチヤクの納入」欄に納入された製剤の名称を記載しました。ただし、これらの医療機関には非血友病患者に使用した事実が分からない医療機関が含まれています。

<留意点>

医療機関コメントは平成13年度調査の公表時のものを再掲しています。